

<教員養成目標及び目標達成計画>

■嵯峨美術大学 芸術学部

【造形学科】 認定課程：中一種免(美術)、高一種免(美術)

【デザイン学科】 認定課程：中一種免(美術)、高一種免(美術)

<教員養成の目標>

複雑で多様化する教育課題に主体的に取り組み、教職生活全体を通じて美術教育の可能性を深く探究し続ける姿勢をもつとともに、新しい時代にふさわしい教育者としての公共的使命を自覚し、総合的に判断する力や組織的に対応する力を発揮するための社会的実践力を身に付けた学生を養成する。また、教職や教科としての美術に関する高い専門性と鑑賞力を含め、幅広い教養を踏まえた実践的な教職能力も身に付けた教員の養成を目標とする。

<目標達成のための計画>

授業アンケートの集計結果に基づいて問題点を析出し、質保証のサイクルを稼働させる。また、以下の方針に従ってカリキュラムを編成する。

1. 芸術の力の探究

芸術が根底において人間の生きる力に由来していることに目を開き、自らの思考力を高め、自律的に美術の可能性を探究するため、そうした探究を可能にする主体的な学習環境を教育現場に実現する。

2. 優れた社会性と調整能力の獲得

市民社会の一員として自覚の下に責任をもって社会活動を行うため、他者との交流や協同活動を通して、多様性を尊重した豊かな社会の実現を目指す。

3. 学校教育に関する専門性の獲得

学校教育において必要とされる専門的知見を踏まえつつ、社会変化に伴う様々な教育課題を吟味するとともに、教科横断的、総合的な視野を獲得し、これからの学校教育のあり方をたゆまずに検討していく。

4. 美術教育に関する専門性の獲得

美術科教育の特性や美術史上の知見等を踏まえながら、今日的な教育内容の開発を行う。

<教員の養成に係る組織>

■嵯峨美術大学 芸術学部

【造形学科】 認定課程：中一種免(美術)、高一種免(美術)

【デザイン学科】 認定課程：中一種免(美術)、高一種免(美術)

<名称：教務委員会>

構成員：委員 6 名

(教務委員長 1 名/造形学科・デザイン学科 教員各 2 名/事務局職員 1 名)

任 務：カリキュラム及び科目運営ほか教職課程全般に係る事項の検討・審議

<名称：教職課程検討部会>

構成員：委員 6 名

(教務委員長 1 名/造形学科・デザイン学科 学科長各 1 名/教職専任教員 2 名/
教務グループ課長 1 名)

任 務：教職課程の充実を図ることを目的とし、教職課程運営に関する下記事項について審議する。

- ・教職科目（教育実習含む）に関する事項
- ・教科科目に関する事項
- ・教職課程申請等に関する事項
- ・小学校免許状取得プログラムに関する事項

<教員養成に係る授業科目一覧>

教員の養成に係る授業科目は、次頁以降を参照。（『学生便覧 2024』より）

各科目の授業方法及び内容等については、以下のサイト「シラバス検索」機能にて照会。

<https://unipa.kyoto-saga.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml?guestlogin=Kmh006>

ページを参照してください。⑧～⑩の科目区分に当てはまる科目については、それぞれの所属の科目一覧表を確認してください。

5. 教育職員免許状取得のための教育課程科目

(1) ⑧教育の基礎的理解に関する科目等

中一種免において、下記科目はすべて必修です。卒業単位には含まれませんので、再試験などの措置はありません。

下記の科目○印のついている科目は**教育実習（「教育実習Ⅰ・Ⅱ」「事前・事後の指導」）履修までに単位を取得すること。**

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数	履修年次	
科目区分	単位数				
教育の基礎的理解に関する科目	10	○教職論 ※再履修不可	2	1・2年次	
		○教育原理	2	1・2年次	
		○教育心理学	2	1・2年次	
		教育経営学	2	1年次以上	
		特別支援教育論	2	2年次以上	
		教育課程論	2	2年次以上	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	中10 高8	道徳教育論（中一種免必修）	2	2年次以上	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2年次以上	
		教育の方法及び技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年次以上	
		○生徒指導及び進路指導法	2	2年次以上	
		教育相談論（カウンセリングを含む）	2	2年次以上	
教育実践に関する科目	中7 高5	教育実習Ⅰ	} 中一種免は3科目必修	2	4年次
		教育実習Ⅱ		2	4年次
		教育実習事前事後指導		1	4年次
		教職実践演習（中・高）	2	4年次	
中一種免 29 単位必修（法定単位数：27 単位以上）					
高一種免 25 単位必修（法定単位数：23 単位以上）					

(2)⑧教科及び教科の指導法に関する科目

下表にある科目のうち、「教科に関する専門的事項」は卒業単位に含まれます。☆印のついたものは必修科目ですが、「オープン演習D」および「オープン演習E」は中一種免のみいずれか選択必修です。高一種免では工芸の単位は含まれません。工芸をのぞいて28単位以上になるように修得してください。

造形学科

免許法施行規則に定める科目区分等	授業科目	単位数	履修年次
教科に関する専門的事項	絵画 (映像メディア表現を含む)	☆芸術の力実習	4 1年次
		現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)	2 2年次以上
	彫刻	☆オープン演習 B	2 2年次以上
		現代作家論 B (彫刻・工芸・インスタレーション)	2 2年次以上
	デザイン (映像メディア表現を含む)	☆オープン演習 C	2 2年次以上
		デザイン概論	2 1年次以上
	工芸	☆オープン演習 D ☆オープン演習 E	2 2年次以上
		中一種免のみいずれか選択必修	
		工芸概論	2 1年次以上
	美術理論及び美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む)	☆日本美術史	2 1年次以上
☆東洋美術史		2 1年次以上	
☆西洋美術史		2 1年次以上	
西洋近代美術史		2 1年次以上	
現代社会と芸術		2 1年次以上	
現代美術論		2 1年次以上	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む)	☆美術科教育法 I ※再履修不可	2 2年次	
	☆美術科教育法 II ※再履修不可	2 2年次	
	☆美術科教育法 III ※再履修不可	2 3年次	
	☆美術科教育法 IV ※再履修不可	2 3年次	
28 単位以上必修 ※高一種免では工芸で取得した単位は含まれません。			

デザイン学科

免許法施行規則に定める科目区分等	授業科目	単位数	履修年次
教科に関する専門的事項	絵画 (映像メディア表現を含む)	☆芸術の力実習	4 1年次
		☆オープン演習 A	2 2年次以上
		現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)	2 2年次以上
	彫刻	☆オープン演習 B	2 2年次以上
		現代作家論 B (彫刻・工芸・インスタレーション)	2 2年次以上
	デザイン (映像メディア表現を含む)	☆デザイン専門実習	4 1年次
		☆オープン演習 D ☆オープン演習 E	2 2年次以上
	工芸	中一種免のみいずれか選択必修	
		工芸概論	2 1年次以上
		☆日本美術史	2 1年次以上
美術理論及び美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む)	☆東洋美術史	2 1年次以上	
	☆西洋美術史	2 1年次以上	
	西洋近代美術史	2 1年次以上	
	現代社会と芸術	2 1年次以上	
	現代美術論	2 1年次以上	
	☆美術科教育法 I ※再履修不可	2 2年次	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む)	☆美術科教育法 II ※再履修不可	2 2年次	
	☆美術科教育法 III ※再履修不可	2 3年次	
	☆美術科教育法 IV ※再履修不可	2 3年次	
	28 単位以上必修 ※高一種免では工芸で取得した単位は含まれません。		

(3)◎大学が独自に設定する科目

下表のうち「生涯学習概論」は卒業単位に含まれます。

☆印がついたものは必修科目です。

<中一種免>

授業科目	単位数	履修年次
☆生涯学習概論	2	2年次以上
「教育の基礎的理解に関する科目等」と「教科及び教科の指導法に関する科目」の取得単位数のうち、法定単位数を超えて取得した単位	2	
中一種免 4単位以上必修		

<高一種免>

授業科目	単位数	履修年次
☆生涯学習概論	2	2年次以上
☆道徳教育論	2	2年次以上
「教育の基礎的理解に関する科目等」と「教科及び教科の指導法に関する科目」の取得単位数のうち、法定単位数を超えて取得した単位	8	
高一種免 12単位以上必修		

(4)◎教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

下表の科目は卒業単位に含まれます。☆印のついたものは必修科目です。

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数	備考
科目	単位数			
日本国憲法	2	☆法学（日本国憲法）	2	4年次までに修得
体育	2	健康科学演習A	2	いずれかを 4年次までに修得
		健康科学演習B	2	
外国語コミュニケーション	2	☆英語Ⅰ	1	
		☆英語Ⅱ	1	
情報機器の操作	2	☆情報処理演習Ⅰ	1	
		☆情報処理演習Ⅱ	1	
8単位以上必修				

<教員の養成に係る教員の数と担当授業科目等>

■嵯峨美術大学 芸術学部

【造形学科】 認定課程：中一種免(美術)、高一種免(美術)

【デザイン学科】 認定課程：中一種免(美術)、高一種免(美術)

教職課程関連科目を担当する専任教員は、下表のとおり。

各教員が有する学位及び研究業績については、下記の教員紹介ページを参照。

<https://www.kyoto-saga.ac.jp/about/teachers/>

◆各学科共通 教育の基礎的理解に関する科目等 2名

教員名	担当授業科目
内田 隆寿	教育実習 I 教育実習 II 教育実習事前事後指導 教職実践演習 (中・高)
池田 忠	教職論 教育経営学 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 生徒指導及び進路指導法 教職実践演習 (中・高)

◆芸術学部 造形学科 教科及び教科の指導法に関する科目 12名

教員名	担当授業科目
内田 隆寿	美術科教育法 I 美術科教育法 II 美術科教育法 III 美術科教育法 IV
日野田 崇	芸術の力実習 現代作家論 B (彫刻・工芸・インスタレーション) オープン演習 D
北島 文人	現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)
仲 政明	現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)
京都 絵美	現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)
宇野 和幸	現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)
山本 直樹	現代作家論 B (彫刻・工芸・インスタレーション)
濱田 弘明	現代作家論 A (絵画・版画・一部写真含む)
倉山 裕昭	芸術の力実習
中西 信洋	現代作家論 B (彫刻・工芸・インスタレーション)
ホル・ウリアム・ロス	現代作家論 B (彫刻・工芸・インスタレーション)
芳野 明	西洋美術史 西洋近代美術史

◆芸術学部 デザイン学科 教科及び教科の指導法に関する科目 7名

教員名	担当授業科目
内田 隆寿	美術科教育法Ⅰ 美術科教育法Ⅱ 美術科教育法Ⅲ 美術科教育法Ⅳ
安齋 レオ	芸術の力実習 デザイン専門実習
江村 耕市	芸術の力実習 デザイン専門実習
上田 香	芸術の力実習 デザイン専門実習 オープン演習E
下西 紀	芸術の力実習 デザイン専門実習
池上 典衣	芸術の力実習 デザイン専門実習
ミカヅキ	デザイン専門実習

<卒業生の教員免許状取得状況及び教員就職状況>

令和5年度

学部名	学科名	免許状種類	取得者数	取得者実数	教員就職者数
芸術学部	造形学科	中一種免(美術)	6名	8名	3名
		高一種免(美術)	8名		
	デザイン学科	中一種免(美術)	5名	6名	1名
		高一種免(美術)	6名		

令和4年度

学部名	学科名	免許状種類	取得者数	取得者実数	教員就職者数
芸術学部	造形学科	中一種免(美術)	10名	11名	4名
		高一種免(美術)	11名		
	デザイン学科	中一種免(美術)	6名	6名	1名
		高一種免(美術)	6名		

令和3年度

学部名	学科名	免許状種類	取得者数	取得者実数	教員就職者数
芸術学部	造形学科	中一種免(美術)	9名	9名	6名
		高一種免(美術)	9名		
	デザイン学科	中一種免(美術)	6名	7名	0名
		高一種免(美術)	7名		

令和2年度

学部名	学科名	免許状種類	取得者数	取得者実数	教員就職者数
芸術学部	造形学科	中一種免(美術)	10名	10名	3名
		高一種免(美術)	9名		
	デザイン学科	中一種免(美術)	4名	5名	1名
		高一種免(美術)	4名		

令和元年度

学部名	学科名	免許状種類	取得者数	取得者実数	教員就職者数
芸術学部	造形学科	中一種免(美術)	11名	11名	5名
		高一種免(美術)	11名		
	デザイン学科	中一種免(美術)	7名	8名	2名
		高一種免(美術)	8名		

<教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組>

教職課程履修学生の実践的学習機会の拡充を図るため、以下の活動・取り組みを行っている。

- 1) 教職課程履修学生の実践的学習機会の拡充を図るため、教職や教員採用選考試験に関する図書を配架し閲覧環境を整えるほか、教員として採用された卒業生の情報を把握、在学生との交流の場を設けるなど、教員採用選考試験の積極的指導に取り組んでいる。
- 2) 学校支援ボランティア活動の登録と事前指導を行い、地理的条件や受け入れ校のニーズに応じて配当校を決定し、依頼している。また教員（講師）として採用（任用）された在学生に対し、自信をもって教壇に立てるよう教育実習を振り返るとともに採用（任用）前学習会を行う。